

すだちホームかんざき事業報告

令和3年3月31日

山本

1. 利用状況

- ・共同生活援助事業（グループホーム）の定員は、10名（男性7名、女性3名）です。

令和2年4月1日に1名（松本さん）が加わり、男性6名・女性3名でスタートしました。

そして、令和2年9月から根木さんが入所することになり、現在は、男性7名、女性3名、計10名が生活しています。

- ・短期利用については、密になることを配慮しながら、1日3名以内で週3名～5名の利用ペースで行いました。

3月31日現在 男性 7名、女性 3名

- ・短期入所事業 定員4名（男性3名、女性1名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0泊1日	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	1
1泊2日	4	0	11	10	13	16	16	13	14	13	13	13
2泊3日	2	0	0	1	0	0	0	1	3	1	4	4
3泊4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
4泊5日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
5泊6日	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
6泊7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11泊 12日 1	0	0
合計	6	0	11	12	15	18	18	14	17	15	17	18
延利用者	14	0	22	29	37	34	34	29	31	45	38	39

2. 共同生活援助事業について

- ・4月より365日開所することになりました。1年、経ちましたが、大きな問題なく過ごすことができています。新しい職員が2名加わりました。利用者との関係ができていて、大きなトラブルはありませんでした。

- ・コロナウイルスの影響で、10月以降も、生活上の制限を受けたり楽しみにしていた行事が中止になったりしました。

ストレスや不安・不満があったと想像されますが、すだちの家と連携しコロナ対策のガイダンスに従って、日々、手洗い・うがい・マスクの着用などの取り組みを続けてきています。しっかり、定着することができています。3月末までには、コロナを含め病気で休む利用者はいませんでした。大きな事故もなかったです。利用者は、変わらず、楽しくのびのびと生活を送っていました。

- ・地域の行事は残念ながら中止になりました。それでも、コロナ対策をした中で、ホームの行事として10月7日の夜7時から、お月見音楽会を行いました。参加人数を制限して、和楽器の演奏を聴いたり歌ったりみんなで踊ったりして楽しく過ごしました。11月6日には、少し遅れてハロウィーインの仮装大会をしました。仮装してカラオケを楽しみました。12月24日にもクリスマスパーティーを開き、サンタ・トナカイなどの衣装を身に着けカラオケを楽しみました。2月2日の節分には、職員と一緒に豆まきを行いました。小規模ですが、季節の節目に行事がありそれを励みに日常の活動を頑張る姿が見られました。

2月11日と23日の祭日には、午後から2グループに分かれてドライブや散歩にでかけて、リフレッシュすることができました。

3. 短期入所事業について

- ・すだちの家以外の方から問い合わせがあり、施設を見学される方もいましたが、今のところ利用は保留となっています。

4. その他

- ・今年度も、世話人・生活支援員の会や個別支援計画の検討など職員間、家族間との話し合いが十分ではなかったです。連絡は、まずまず出来ていましたが、しっかり共通理解できるように、その場を継続していきたいと考えています。
- ・ヨシケイを利用した夕食の献立は3月26日をもって終了した。